

平成26年度
茅野市民館
主催事業

映画教室〈中学生編〉全4回+上映会

～ファインダーの向こうに広がる、アナザー・ワールド～

日時 第1回 8月16日(土) 13時～
第2回 9月27日(土) 13時～
第3回 10月25日(土) 13時～
第4回 12月6日(土) 13時～
Special 映画上映会 12月下旬に開催!! (会場未定)

会場 茅野市民館 アトリエ

対象 中学生

定員 10名(申込先着順)
※保護者もご一緒に参加できます。詳細はお問合せください。

参加費 1名 2,000円

お申込み 茅野市民館  もっとつながる、もっとひろがる。

受付開始 7月6日(日)～

Tel. 0266-82-8222

〒391-0002 茅野市塚原一丁目1番1号

<http://www.chinoshiminkan.jp/>

事務室窓口にご直接おいでいただくか、お電話にてお申込みください

主催：茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造

後援：茅野市、茅野市教育委員会、信濃毎日新聞社、長野日報社、信州・市民新聞グループ(7紙)、東日本旅客鉄道株式会社 長野支社、株式会社まちなみカントリープレス、株式会社長野こまち、月刊ぷらざ、FM長野、エルシーブイ株式会社

協力：  株式会社チノン

ファインダーの向こうに広がる、
アナザー・ワールド

映画教室

えいがきょうしつ

観て



〈中学生編〉

撮って



創る



初めてでも
できるよ!

映画って
ぼくやわたしも
撮れるのかな?



もっとつながる、もっとひろがる。

お申込み・お問合せ
茅野市民館
☎0266-82-8222

教室4回+
Special 映画上映会

映画教室〈中学生編〉全4回＋上映会

ファインダーの向こうに広がる、アナザー・ワールド

テレビ、パソコン、スマートフォン…。今、身の回りには〈映像〉があふれています。せっかくだから、ちょっと意識して映像にふれ、映画づくりの第一歩を体験してみませんか？

茅野市民館では、8月から中学生を対象に、「映画教室〈中学生編〉」を開催します。「映画づくり」といっても、難しく考えることはありません。講師と一緒に、4回のワークショップで映像を「撮影」「編集」して「作品」にします。最終回のスペシャルは、大勢で鑑賞する「上映会」。

ファインダーをとおして、身の回りに広がる世界から、君だけの違う世界〈アナザーワールド〉を創りだしてみませんか♪



- 保護者との参加も可能です
- 映画に興味のある皆さんに教室の様子を公開し、ご見学いただける回があります
※ 詳しくは茅野市民館へお問合せください

最終回の スペシャル企画 映画上映会

教室の最後を飾る上映会を開催します（12月下旬予定）。参加者の映像作品（映画）を大勢の観客とスクリーンで鑑賞します。ほか、おすすめの映画作品を上映することも計画しています。詳細は秋に発表！おたのしみに！

● 講師：酒井耕（さかい こう／映画監督）

1979年長野県生まれ。映画監督。現在の活動拠点は東京。東京農業大学在学中に自主制作映画を手掛け、卒業後、社会人として働いた後、2005年に東京藝術大学大学院映像研究科監督領域に入学。修了制作は『creep』（2007年）。『ホーム スイート ホーム』『愛の星』の他、濱口竜介氏と共同で東北記録映画三部作『なみのおと』『なみのこえ』『うたうひと』を監督。現在は、仙台で民話の記録活動続けるほか、地域の映像アーカイブ活動に関わっている。



©Toshie Kusamoto

● ゲストアドバイザー：村尾静二（むらお せいじ／映像人類学）

立教大学兼任講師。専門は映像人類学・文化人類学。早稲田大学大学院で映画学を専攻後、国立民族学博物館で映像人類学を研究し、この分野で日本最初の学位を取得する（文学博士）。インドネシアにて身体と芸術をテーマにフィールドワークを続け、映像作品『護りの時空』（スマトラ島）、『老いの時空』（バリ島）を制作。映像制作ワークショップの開催経験も豊富。共編著に『現代映画作家を知る17の方法』（フィルムアート社）、『映像人類学—人類学の新たな実践へ』（せりか書房）、『フィールド映像術』（古今書院、近刊）など。

